

隣りあう植物は重要か？

遺伝学を用いて隣接植物がオオムギの病気に
どのように影響するかを明らかにする

アクラム・イクラ, サトウ・ヤスヒロ

北海道大学 環境科学院
生態遺伝学研究室

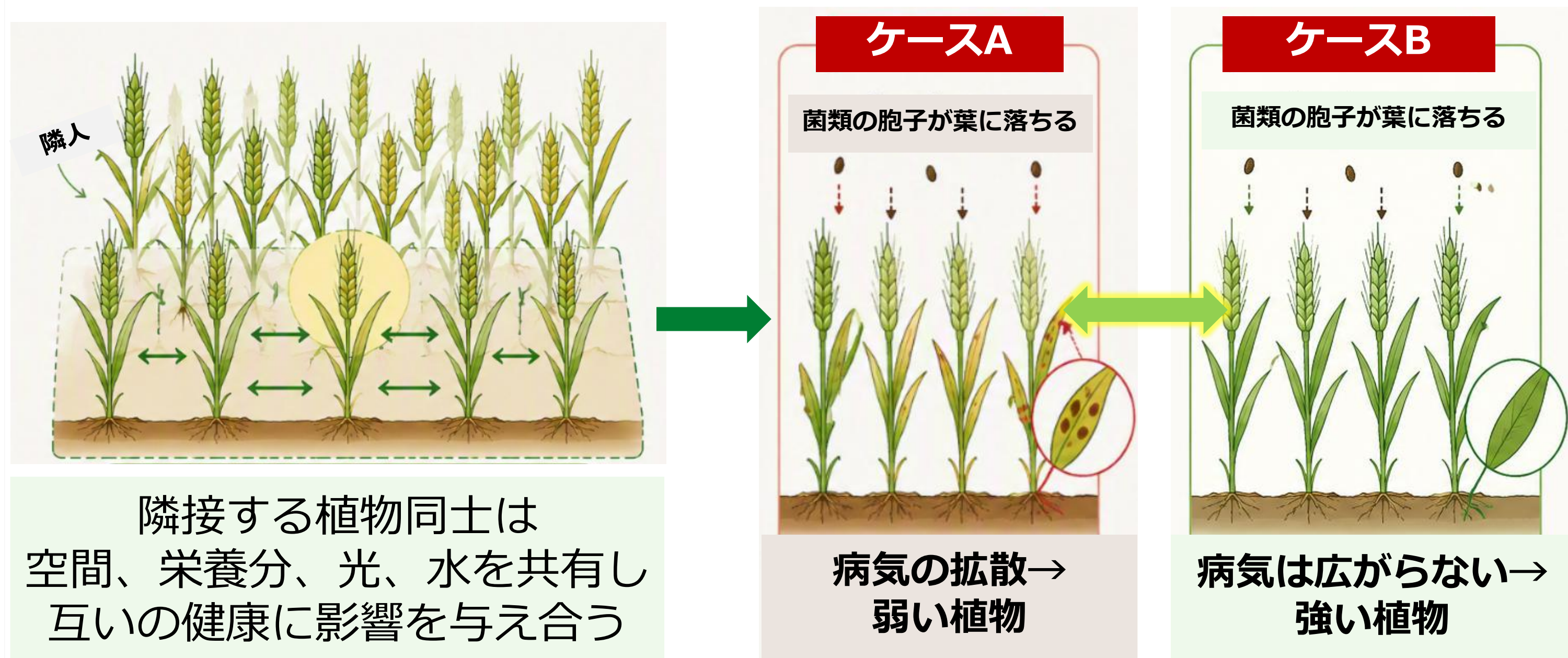


未来社会のあるべきかたち

隣接する植物遺伝子の隠された力を解き放つ
より良い苗の組み合わせでオオムギ畑を健康に
将来の持続可能な食料生産を支える

研究背景

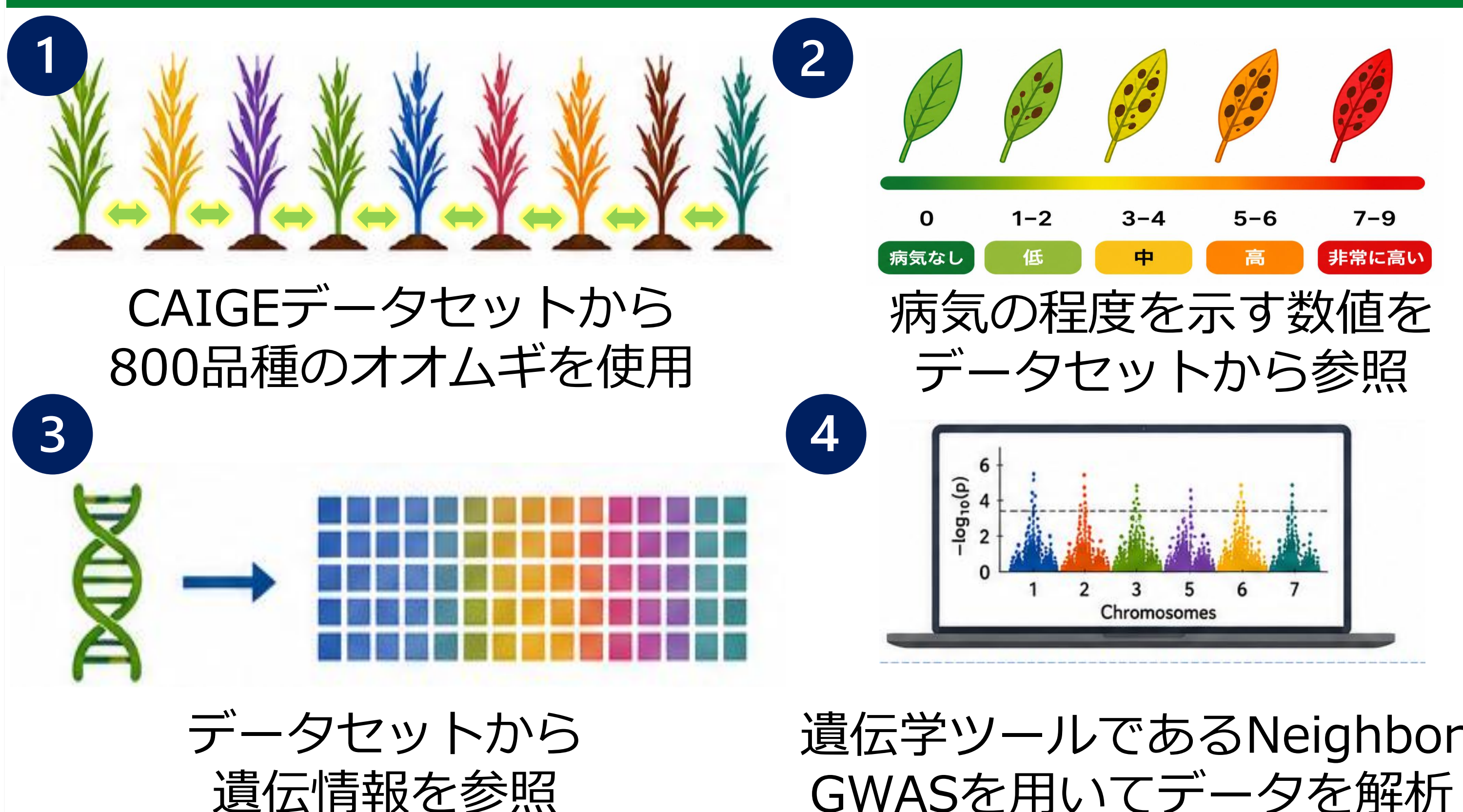
畑では、植物は決して一人で育たない
すべてのオオムギの苗は隣接する苗に囲まれる



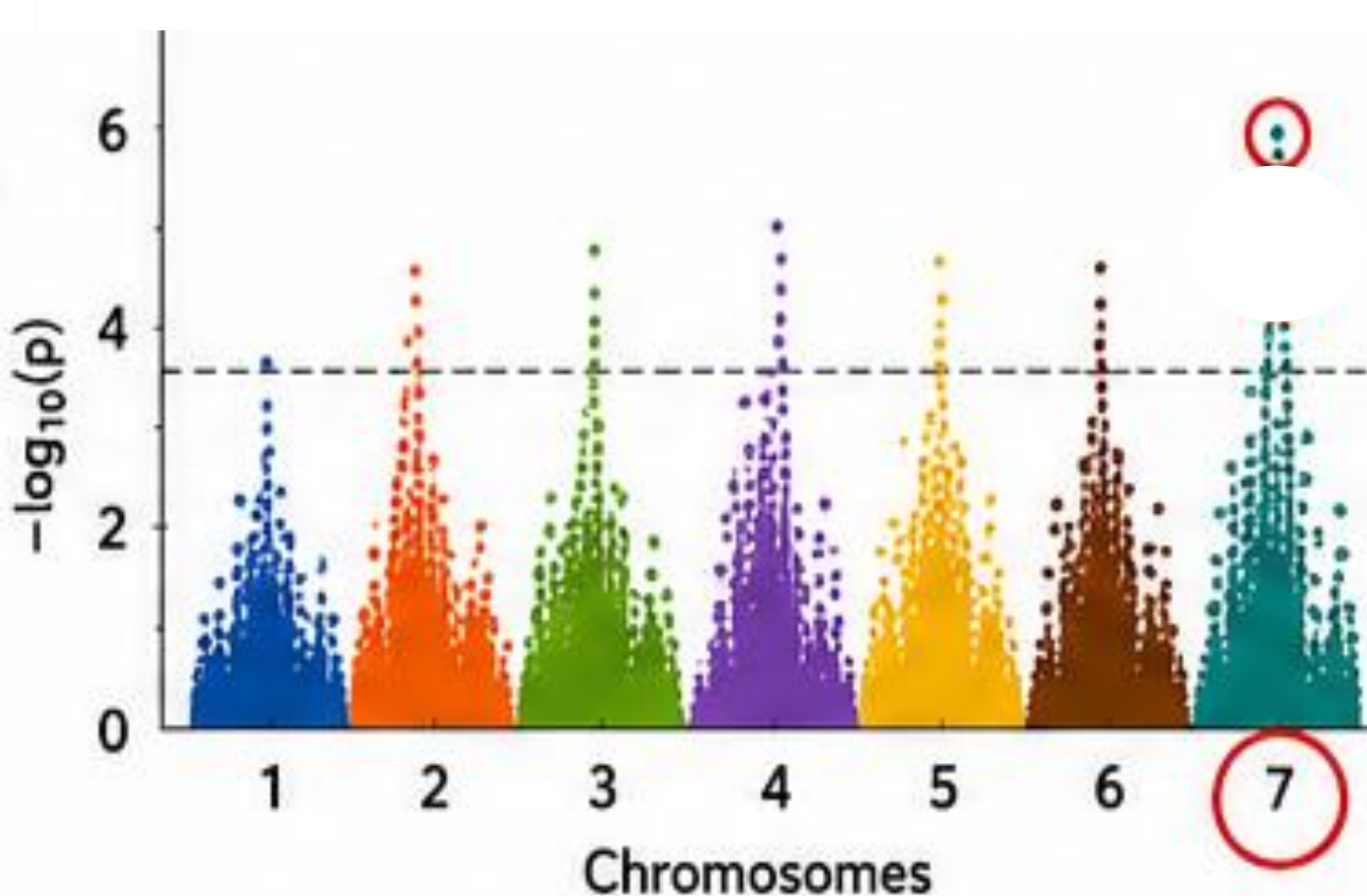
研究課題

オオムギ畑において、隣接する個体の遺伝子型は
その個体の病害に影響を及ぼすのか？

どうやって検証したの？



何が見つかった？



染色体7に、近隣効果に関連
するゲノム領域を発見。
隣接植物に囲まれた個体の
病害減少に有意に寄与する
ことが分かった。

私たちの発見は、隣接する
植物の遺伝子が、持続可能
な生産のためのより良い品
種の設計に役立つことを示
唆している。